

※2018/12/17 14:00 同時配布

学研都市記者クラブ・大阪経済記者クラブ・京都経済記者クラブ・京都府政記者クラブ・奈良県政記者クラブ・大阪科学大学記者クラブ・
京都大学記者クラブ



けいはんな
リサーチコンプレックス

けいはんな学研都市



Keihanna Venture Championship (KVeCS) 2018 グランドフィナーレ開催のご案内 ～けいはんな RC 発ニューヨークに飛ばたくスタートアップを発掘・支援～

2018 年 12 月 17 日

けいはんなリサーチコンプレックス

(公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構)

関西文化学術研究都市で世界に冠たるイノベーション創出に取り組むけいはんなリサーチコンプレックス(以下「けいはんなRC」)は、スタートアップを支援する活動としてピッチ会※¹「Keihanna Venture Championship (KVeCS)」を定期開催しています。来る12月20日、今年度4月から11月に開催した7回のKVeCSで優秀な成績を収めたスタートアップが一堂に会する「KVeCS2018グランドフィナーレ」を開催し、けいはんなRCの支援のもと3月に約1週間米国ニューヨーク市に赴き、現地最大級のアクセラレーター※²「Entrepreneurs Roundtable Accelerator(ERA)」による特別プログラム受講と現地投資家等へのピッチの機会を得るスタートアップを選抜します。

※¹ 起業家が投資家向けに、資金調達等の目的で行うプレゼンテーション。ピッチ(投げかけ)を由来とするシリコンバレー発祥の言葉。

※² 起業家や創業直後の企業(スタートアップ)に対し、事業を加速させるため、資金や助言(メンタリング)、設備等を提供する組織。

----- KVeCS2018グランドフィナーレ開催概要 -----

1. 日 時 : 2018年12月20日(木) 13:00～18:00
2. 場 所 : けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK) ホール
(京都府相楽郡精華町精華台7丁目5-1)
3. 対 象 : 一般
4. 参加費 : 無料
(但し、17:00～18:00 の交流会にご技術参加の方は1,000円要)
5. 主 催 : けいはんなリサーチコンプレックス
後 援 : 特定非営利活動法人インデペンデンツクラブ
協 力 : 京都府、公益財団法人京都産業21
6. 詳細・申込 : http://keihanna-rc.jp/events/event/kvecs2018_grandfinale/



昨年度の KVeCS グランドフィナーレ



----- KVeCS2018 グランドフィナーレ登壇 12 組（順不同、詳細は別紙参照）-----
株式会社ユカイ工学（東京都新宿区）、RIDE DESIGN（大阪府大阪市）、株式会社アステム（神奈川県川崎市）、
ゴイク電池株式会社（大阪府大阪市）、株式会社クリエイターズネクスト（東京都品川区）、株式会社ATOUN（奈良
県奈良市）、PLEN Robotics株式会社（大阪府大阪市）、Child Shell（東京都目黒区）、株式会社データグリッド
（京都府京都市）、マイクロバイオフィクトリー株式会社（大阪府大阪市）、株式会社プロジェクト・ルネサンス（大
阪府大阪市）、CAN EAT（東京都新宿区）

【Entrepreneurs Roundtable Accelerator(ERA)について】

ERAは、ニューヨーク市の主要産業に跨る投資専門家、技術者、製造スペシャリスト、マーケティング専門家、顧
客獲得戦略家、営業幹部など300名以上から成るメンターネットワークを持つ、市最大級のアクセラレーターで
す。ERAではスタートアップの早期発展を目的とした集中型プログラムを提供しており、関わったスタートアップは
これまでに2億ドル以上を調達しています。

URL : <https://www.eranyc.com/>

【けいはんなリサーチコンプレックスについて】

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレ
ックス)推進プログラム」の実施拠点として、30周年を迎えたけいはんな学研都市の47機関が参画し、i-Brain
(脳・人間科学技術)とICT(情報科学技術)をコアとする技術開発、プロデュースマインドを持った人材の育成、
大学・研究機関・大手・中堅・中小企業・ベンチャー・地域住民の共創によりイノベーションの連鎖を自律的に引
き起こす「イノベーション・エコシステム」の構築に取り組み、「人が渦巻くけいはんな」、「高収益事業が生まれる
けいはんな」、「世界へ飛翔するけいはんな」の実現を目指しています。

URL : <http://keihanna-rc.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

けいはんなリサーチコンプレックス 広報担当 (ATR 事業開発室 中嶋、辰巳、浜渦)

Email : pr@keihanna-rc.jp TEL : 0774-95-1176(ATR) FAX : 0774-95-1178(ATR)

KVeCS2018 グランドフィナーレ登壇 12 組(順不同、敬称略)

	主な製品/サービス	カテゴリ	登壇者
株式会社ユカイ工学 (東京都新宿区)	BOCCOで離れて暮らす家族に連絡することができ、付属のセンサで生活リズムを把握することができる。システムから一括でメッセージを送れます。	Robotics	青木俊介 
RIDE DESIGN (大阪府大阪市)	モーターサイクルレースで培った経験を活かし、美しさ、機能性、そして楽しさを融合した様々な分野のデザインを提供します。	Robotics	濱田浩嗣 
株式会社アステム (神奈川県川崎市)	かぶるだけで脳の活性状態を管理できるブレインチェッカー。かぶった瞬間から脳の活性状態を測定可能なブレインチェッカーで脳の状態を管理します。	Brain-Tech	大平英雄 
ゴイク電池株式会社 (大阪府大阪市)	世界初の電池診断技術を用いたエネルギーマネジメント事業を展開します。使用済み電池の再利用/リサイクルの判定をわずか1秒で可能にした世界初の電池診断事業です。	ICT	田畑英志 
株式会社クリエイターズネクスト (東京都品川区)	Google Analyticsと連携しアクセス解析レポートをたったの1分で生成。月末の徹夜からはもうおさらばできます！	ICT	窪田望 
株式会社 ATOUN (奈良県奈良市)	作業者の負担を小さくする「着るロボット」＝パワードウェアを物流や工場などの作業現場に提供します！	Robotics	鶴丸貴史 
PLEN Robotics 株式会社 (大阪府大阪市)	PLEN Cubelは、手のひらに乗る”ハコ型ロボット”です。360度回転するヘッド、フェイストラッキングによる静止画や動画を撮影・共有するロボットカメラとしての機能のほか、音声認識するIoT家電のリモートコントローラーにもなります。	Robotics	デイビッド グレイグ (David Greig) 
Child Shell (東京都目黒区)	スマホアプリ、VRアプリ、ウェアラブルデバイスを用いて子供を安心して育てられる環境を提供します。	ICT	渡邊玲央 
株式会社データグリップ (京都府京都市)	AIが人間のクリエイターの想像を刺激し人とAIが共に創造する社会を実現します。	ICT	岡田侑貴 
マイクロバイオファクトリー株式会社 (大阪府大阪市)	遺伝子組み換え微生物を利用した化学品の製造を通じて、バイオエコノミーの実現を目指します。	Life Science	清水雅士 

別紙（つづき）

株式会社プロジェクト・ルネサンス （大阪府大阪市）	ストレス社会、高齢化社会の中で人々がストレスと上手に向き合い元気に働き暮らせる社会を実現するIoTヘルスケア事業を展開します。	Life Science	玉置典利	
CAN EAT （東京都新宿区）	食べられないものがある31億人の外食を救う「CAN EAT」 食べられない人が持つ外食の悩みを減らし、外食産業の人手不足問題の解消を実現するアプリサービスです。	Life Science	田ヶ原絵里	

けいはんなリサーチコンプレックス
広報担当 浜渦 宛

取材申込書

本イベントについて当日取材をご希望の場合は、FAXで事前にお申込みください。尚、イベント前のお問い合わせ、取材につきましては、電話、メールでも随時承っております。

●申込締切: 2018年 12月 19日 (水) 17:00

●FAX : 0774 - 95 - 1178

所属（社名）	
取材者氏名	
当日連絡先（携帯電話）	
メールアドレス	
カメラ機材 （該当に○印）	スチール / ムービー / 無し
カメラクルー人数 （該当する場合）	名
駐車場のご利用有無 （有りの場合、台数もご記入ください）	有り(台) / 無し

【けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK) へのアクセス】

■京都から

「京都駅」→近鉄京都線「新祝園駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車

■大阪から

「京橋駅」→JR 学研都市線「祝園駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車

「本町駅」→中央線・近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車

「難波駅」→近鉄奈良線「生駒駅」→けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」→奈良交通バス「公園東通り」下車

詳細は右 URL からご確認ください (<http://kick.kyoto/access/>)

Keihanna Venture

Championship

KVeCS

2018 Grand Finale

けいはんなベンチャーチャンピオンシップ

2018 グランドフィナーレ



オーディエンス募集

2018

12/20 **Thu.** 13:00-18:00

けいはんなオープンイノベーションセンター

〒619-0225 京都府木津川市木津川台 9-6

毎月開催している今年度のピッチ会 (KVeCS 2018) で優秀な成績を収めたスタートアップが一堂に会し、「KVeCS 2018 Grand Finale (GF)」を開催します。けいはんな RC と連携するニューヨーク市 (NYC) 最大級のアクセラレーター Entrepreneurs Roundtable Accelerator (ERA) トップの Murat Aktihanoglu 氏を審査員の 1 人に迎え、出場者は英語でピッチします。GF での優秀者 5 名には、3 月に NYC へ赴き、アクセラレーションプログラムを受けて現地投資家へのピッチ等、NYC での事業を切り開くチャンスが与えられます。起業家の方、注目のスタートアップと一足早くコンタクトを取りたい企業の方、投資家の方、どうぞオーディエンスになってください。

詳細

参加費：無料 (ピッチ後の交流会に出席の方は ¥1,000)

イベント申込方法など、詳細は下記 URL よりご確認ください。

<http://keihanna-rc.jp/business/business-support/kvecs/>

主催：けいはんなリサーチコンプレックス

後援：特定非営利活動法人インデペンデンツクラブ

協力：公益財団法人京都産業 21、京都府





NYC でのスタートアップの事業展開に必要なもの

Mr. Murat Aktihanoglu

コンピュータ科学者、起業家、投資家、作家として活躍。ニューヨークに拠点を置くスタートアップ企業の育成・投資団体である ERA の創業者の一人であり、マネージング・ディレクターを務める。



青木俊介氏 株式会社ユカイ工学

家族をつなぐコミュニケーションロボット BOCCO。家族の言葉を届ける、優しいロボットです。スマートフォンのアプリと連動し、家にいる家族と気軽なメッセージのやりとりができます。



濱田浩嗣氏 RIDE DESIGN 代表

モーターサイクルレースで培った経験を活かし、美しさ、機能性、そして楽しさを融合した様々な分野のデザインを提供します。



大平英雄氏 株式会社アステム

かぶるだけで運転中の脳の活性状態を管理できるブレインチェッカー
かぶった瞬間から脳の活性状態を測定可能なブレインチェッカーで運転手の脳の状態管理を行い事故を未然に防ぎます。



田畑英志氏 ゴイク電池株式会社 常務取締役

世界初の電池診断技術を用いたエネルギーマネジメント事業を展開します。
使用済み電池の再利用 / リサイクルの判定をわずか 1 秒で可能にした世界初の電池診断事業です。



窪田望氏 株式会社クリエイターズネクスト CEO

Google Analytics と連携しアクセス解析レポートをたったの 1 分で生成。月末の徹夜からはもうおさらばできます！



鶴丸貴史氏 株式会社 ATOUN 企画営業グループ 海外営業担当

作業者の負担を小さくする「着るロボット」=パワードウェアを物流や工場などの作業現場に提供します！



デイヴィッド・グレイグ氏 PLEN Robotics 株式会社

PLEN Cube は、手のひらに乗る”ハコ型ロボット”です。360 度回転するヘッド、フェイストラッキングによる静止画や動画を撮影・共有するロボットカメラとしての機能のほか、音声認識する IoT 家電のリモートコントローラーにもなります。



渡邊玲央氏 Child Shell

スマホアプリ、VR アプリ、ウェアラブルデバイスを用いて子供を安心して育てられる環境を提供します。



岡田侑貴氏 株式会社データグリッド 代表取締役社長

AI が人間のクリエイターの想像を刺激し人と AI が共に創造する社会を実現します。



清水雅士氏 マイクロバイオフィクトリー株式会社 代表取締役社長

遺伝子組み換え微生物を利用した化学品の製造を通じてバイオエコノミーの実現を目指します。



玉置典利氏 株式会社プロジェクト・ルネサンス 代表取締役

働く人から高齢者までのストレスを、spire をはじめとする IoT を使って無意識下で測定、軽減するヘルスケアビジネスを展開します。



田ヶ原絵里氏 TIS 株式会社インキュベーションセンター内 ‘CAN EAT’

食べられないものがある 31 億人の外食を救う「CAN EAT」食べられない人が持つ外食の悩みを減らし、外食産業の人手不足問題の解消を実現するアプリサービスです。

鈴木博之氏（ATR 代表取締役専務・けいはんな RC 戦略ディレクタ&イノベーションハブ推進リーダー）Mr. Murat Aktihanoglu（Co-founder & Managing Director of ERA）牧野成将氏（株式会社 Drama Tech Labs 代表取締役）足立健太氏（IDATEN Ventures 合同会社代表パートナー）潮尚之氏（ITPC 代表）伊東伸氏（株式会社 iKoyoo 代表取締役）Dr.David M L Williams（Founder and President of Global Digital MOJO）